



かもと農業の未来を拓く！

地域担い手育成センター

ご案内



目的

農業経営をめざす新規就農希望者にJA鹿本が目指す営農モデル品目の育成プログラムに基づく実践的な研修等を通して、次世代の鹿本地域農業の担い手確保と生産基盤の維持・拡大に資する。

事業内容

- (1)施設園芸による定住就農希望者の育成農場として、営農モデル品目を生産販売する。
- (2)原則1年間の実践的研修により、営農モデル品目で自立経営する新規就農者を育成する。

育成プログラム

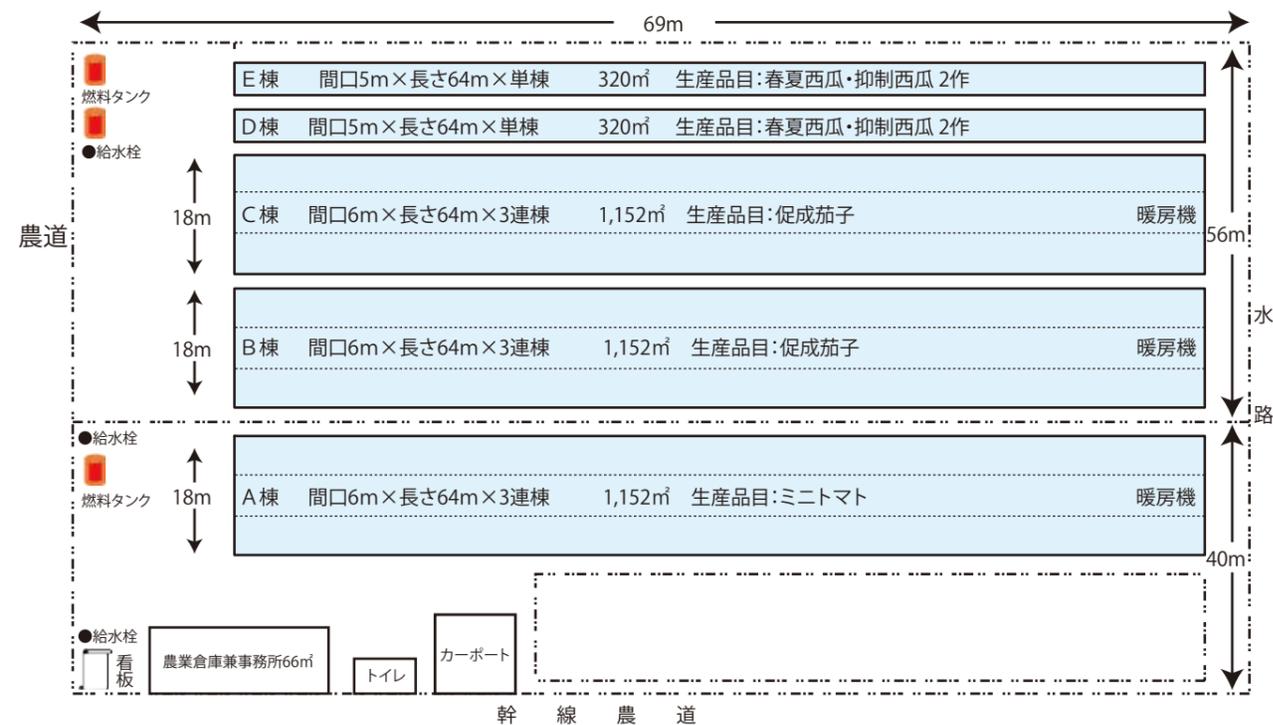
- (1)促成なす・ミニトマトを営農モデル品目として、栽培管理を実習する。
- (2)実習指導に、農場管理指導者を常勤配置する。
- (3)栽培管理ポイント指導者として、生産者営農アドバイザーを非常勤で委託する。
- (4)年間を通じて、JA営農指導員・県普及指導員がサポートする。
- (5)就農希望者の受け入れから定住就農まで、関係機関一体となり支援する。

施設概要

所在地：熊本県山鹿市鹿央町千田字上の原759
敷地面積：6,773㎡(畑)
ハウス面積：合計4,096㎡(3連棟3棟、単棟2棟)
倉庫兼事務所：66㎡(プレハブ1棟)



【施設略図】



研修・指導体制

センター長(JA職員)・技術指導員(JA嘱託職員)の常駐と生産者営農アドバイザー3名(なす2名・ミニトマト1名)のスタッフが研修生の研修・指導に当たります。栽培指導においては、各研修品目を栽培している生産者による指導を中心に実施します。また、農業経営に必要な基本的な知識習得のための座学においては、JA鹿本農業経営事業運営協議会会員(県・市町村・JAグループ)並びに関係機関の専門担当者が実施します。

さらに研修後、管内において農業経営を進めるうえで必要な栽培技術指導、営農経営相談等については、JA鹿本並びに関係機関が全面的に支援いたします。



研修カリキュラム

【座学】

区分	科目	内容
野菜関係講義	野菜総論	野菜総論
	野菜各論(なす)	なすの生理・生態
	野菜各論(ミニトマト)	ミニトマトの生理・生態
	土づくり	土壌診断、土壌消毒、堆肥等
	農薬と病害虫対策	農薬の基本知識、病害虫の予防と対策
	園芸施設論	施設園芸の発展と現在
経営関係講義	農業経営計画	自立経営に向けた経営計画の立て方、改善計画
	農業簿記(税務含む)	農業簿記と税務申告
	マーケティング	基本的な野菜の流通市場のニーズ等
	農業協同組合論	農協の基本理念について
	コミュニケーション	近隣農家・部会員・関係機関等との係わり方
	JA鹿本	JA鹿本の歴史と今後の展開(農業振興計画等)
実習・演習	危険物・毒劇物取扱講義	農業に関する資格(危険物乙類・毒劇物一般)
	農業機械講義	農作業に関する特殊機械の取り扱いについて
	農機具操作・整備技術	メーカーによる操作・整備・修理方法の技術取得
	育苗施設・選果場実習	仕入先育苗施設、青果物選果施設における実習
	流通市場研修	出荷先市場・流通現場視察研修
	農産加工演習	6次産業化付加価値商品の取り組み等
	施設整備	ハウス被覆資材展張等技術指導

【圃場実習】

施設(作型)	施設規模	棟数	面積(m ²)	品目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
A棟(連棟加温)	低コスト耐候性ハウス 6m×64m×3連	3連棟	1,152m ²	ミニトマト	土壌診断 消毒・堆肥投入	定植準備	○			□→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→□	
B棟(連棟加温)	低コスト耐候性ハウス 6m×64m×3連	3連棟	1,152m ²	促成なす			○		□→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→□
C棟(連棟加温)	低コスト耐候性ハウス 6m×64m×3連	3連棟	1,152m ²	促成なす			○		□→→→	□→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→□
D・E棟(単棟)	パイプハウス 6m×64m×2棟	単棟2棟	640m ²	春夏大玉西瓜 抑制西瓜			×	○→	☆→	□→→		×	△	○	→☆	T→	□→

(凡例) 播種・挿芽…× 接木…△ 定植…○ 交配…☆ 着果棒…T 収穫…□
※基本的に苗については購入苗とする ※研修期間:7月1日～6月30日(原則1か年)

研修生募集要項

(応募資格)

- ・農業に対する固い意志と意欲ある者
- ・研修終了後、JA鹿本管内に居住し管内にて就農できる者
- ・農業経営開始にあたり、一定程度の自己資金が準備できる者
- ・概ね50歳未満の者

(募集期間)

- ・毎年9月1日～12月末日まで

(応募方法)

- ・「農業研修申込書(様式1号)」をJA鹿本企画部営農企画課に提出してください。

(選考方法)

- ・選考は書類審査および面接とし、農業経営事業運営協議会で対応します。

(研修生の決定)

- ・農業経営運営協議会で選考し、組合長が決定します。
- ・決定結果については、各応募者にJA鹿本より通知します。
- ・研修生として決定した者には、誓約書(様式2号)の提出を求めます。

(研修費用)

- ・原則として研修に係る費用は、JA鹿本が負担します。

地域担い手育成センター アクセス



“鹿本はひとつ”
JA鹿本は、平成元年4月1日に1市5町6つの農協(山鹿、鹿北、菊鹿、鹿本、鹿央、植木)が「鹿本はひとつ」を合言葉に発足しました。

お問い合わせ先

夢大地 鹿本農業協同組合 企画部 営農企画課
熊本県山鹿市鹿央町持松159番地1
TEL 0968-41-5146 FAX 0968-41-5149
E-mail einoukikaku@ja-kamoto.or.jp

地域担い手育成センター
熊本県山鹿市鹿央町千田字上の原759
TEL 0968-41-8802